

水管理に係る基本的な考え方 及びコミットメント

エネルギーに
新しい風



水管理に係る基本的な考え方及びコミットメント

基本的な考え方

当社事業の実施に伴う水資源への影響及び地域社会における持続可能性に配慮し、影響低減及び価値創造の取組みを推進する。

コミットメント

1. 当社事業における水リスク評価の実施

- ✓ 国際的なリスク評価ツールを活用し、事業における水に関連するリスクを把握する。
- ✓ 水リスクが高いと評価された場合には、ミティゲーションヒエラルキー*¹に基づいた追加的な対策を策定・実行する。

2. 水ストレス*²の高い地域における淡水取水の制限

- ✓ 事業における淡水の取水に伴い、地域の水資源への著しい影響が予見される場合、その淡水取水を制限する。

3. 取水/水使用/排水の適切な管理

- ✓ 事業における水利用状況（取水量・排水量・利用用途）を把握し、3 R（Reduce・Reuse・Recycle）の取組みを推進する。
- ✓ 産出水（随伴水）及びその他廃水について、適切な処理、及び排水管理を実施する。

4. ステークホルダーとの協働

- ✓ ステークホルダーと協働し、地域の水資源の持続可能な利用に取り組む。

*1 開発によって生じる影響を回避、低減・最小化した上で、それでも残る影響に対し代償措置を講じるという優先順位。

*2 水不足により日常生活に不便が生じている状態のこと。